

引渡しセレモニーの写真

今回、塵芥収集車4台をブータン王国のティンプー市役所へ寄贈し、現地でセレモニーが行われました。車両は日本の自治体から譲渡頂き、その整備・輸送にかかる費用は、日本政府の「草の根・人間の安全保障無償資金協力」(政府開発援助の一つ)による支援を受け、日本の人々の善意に支えられた国際協力となっています。

インド・コルカタ港を經由し陸路をブータン王国の首都ティンプーへ到着後、平成23年3月20日に引渡式が行われました。式典には、ブータン王国を兼轄する在インド日本国大使館の齋木昭隆大使、先方から公共事業・居住省のリンポ・イエシェイ・ジンバ大臣、ティンプー市のキンレイ・ドルジ市長らが出席し、テレビや新聞各社等のメディアも取材に来ました。式典の様子は、ブータン国主要メディア『クエンセル』紙にも取り上げられ、今回の寄贈がブータン国民に広く知れ渡りました。

1	今回寄贈された4台の塵芥収集車。引渡式に臨むにあたり、色鮮やかな装飾を施されています。	
2	寄贈された塵芥収集車には、それぞれの車両を譲与した自治体名(熊谷市)が明記されています。現地では、車体に漢字でも自治体名が表記され、市内を走ります。	

<p>3 引渡式の様子。ブータンの伝統様式にのっとったセレモニー。</p>	
<p>4 引渡式には、日本から駐インド日本国大使の齋木昭隆氏が、ブータンからは公共事業・居住省大臣のリンポ・イエシエイ・ジンバ氏が出席されました。</p>	
<p>5 引渡式に臨む日本・ブータン両国の来賓の方々。仏教国のため、高僧も必ず招かれ、法要を行います。</p>	

<p>6</p>	<p>実際に車両を引き渡すため、寄贈される塵芥収集車の前に整列する来賓一行。</p>	
<p>7</p>	<p>僧とともに人々が楽器を手にして、法要が厳粛に進められます。</p>	
<p>8</p>	<p>在インド日本国大使・齋木昭隆氏によるスピーチ。</p>	
<p>9</p>	<p>ティンブー市長のキンレイ・ドルジ氏によるスピーチ。</p>	

10 公共事業・居住省
大臣のリンポ・イエ
シェイ・ジンバ氏に
よるスピーチ。



11 車両の寄贈を象
徴する鍵のオブジ
ェが引き渡され、
大臣から記念品が
贈られました。

